

平成30年5月23日

日本放射線治療専門放射線技師認定機構
平成30年度 放射線治療専門放射線技師認定試験の実施について

日本放射線治療専門放射線技師認定機構

理事長 奥村 雅彦



時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本放射線治療専門放射線技師認定機構定款に基づき、平成30年度放射線治療専門放射線技師認定試験を下記の要領にて実施いたします。この認定は、日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会・日本放射線腫瘍学会が協調して設立した本機構が、放射線治療に従事する診療放射線技師の専門性を統一的に評価することを目的に実施するものです。平成26年1月10日発出の健発0110第7号「がん診療連携拠点病院等の整備について」における拠点病院指定要件において、本機構の認定する放射線治療専門放射線技師の配置が望ましいと明記されているところでもあります。また、平成28年3月25日厚生労働省告示第九十号においては、先進医療としておこなう陽子線治療・重粒子線治療の実施体制として、放射線治療専門放射線技師の配置が必要とされたところでもあります。

専門領域における十分な知識・経験を持ち、患者から信頼される標準的な放射線治療技術を提供できる診療放射線技師であることを示すものとして、これまでに延べ1774名の認定者を輩出しております。放射線治療に携わる多くの診療放射線技師の皆様の受験をお待ちいたします。

記

1. 受験資格

以下の要件を満たすことが必要です。

- (1) 診療放射線技師の免許を有すること
- (2) 通算5年以上放射線治療に関する診療業務を行っていること
- (3) 日本放射線腫瘍学会、日本放射線技術学会、日本診療放射線技師会のいずれかに5年以上継続して会員籍を有していること
- (4) 過去5年以内に、別に定める認定単位を20単位以上取得していること

(5) 放射線治療に関する業績を有することが望ましい

2. 受験手数料

20,000円

3. 申請書類

受験の申請に必要な書類は次のとおりです。

(1) 申請書（様式1）

（※様式1は本機構ホームページの専用フォームからの送信となります）

(2) 略歴・個人票（様式2）

(3) 放射線治療業務従事証明書（様式3）

（※施設長による公印での証明が必要です。）

(4) 単位取得状況申告書（様式4）

(5) 単位取得状況を証明するものの写し（学会等の参加については、必ず記名された出席証明書の写しが必要です。返却しませんのでコピーをお送りください。）

(6) 診療放射線技師免許証の写し

(7) 様式1に入力した学会在籍歴を証明する書状（会員システム画面内の年会費納入履歴画面の印刷など）

4. 申請方法

受験希望者はまずホームページ(<http://www.radiation-therapy.jp/>)の受験申請フォームから必要事項(様式1)を送信してください。直後に自動応答メールにより受理番号が通知されます。その他の様式については郵送になりますので、ホームページよりダウンロードのうえご利用ください。なお、各様式内の受理番号欄には必ずメールで通知された番号をご記入下さい。申請書類の到着確認のお問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。

振込人氏名は照合のために受験者名でお願いいたします。“ホームページからのフォーム送信”・“郵送での書類提出”・“手数料納付”のすべてが機構事務局で確認できた時点をもって、受付をおこなうものとします。

・ 書類送付先

様式にある送付票を貼付けてご利用ください

・ 受験手数料振込先

ジャパンネット銀行(0033) 本店営業部(001)

口座番号 普通 8031585

口座名称 ニホンホウシャセンチリョウセンモンギシニンテイキコウニンテイグチ

払込金額 20,000円 (振込手数料は各自負担願います)

※施設名での支払いとなる場合など、本人以外の払込者氏名となる場合にはあらかじめ払込日、対象受験者名等を電子メールにてご連絡願います。

5. 申請期間

平成30年6月18日(月)～6月29日(金) (必着)

6. 受験資格審査

提出された受験申請書類により、受験の可否を審査いたします。審査不合格の方には振込手数料を差し引いたうえ、受験手数料を返却いたします。資格審査合格者には、7月31日までに認定教育セミナー受講票を自宅住所宛に送付いたします。

7. 認定試験について

日時：平成30年8月26日(日) 8時45分より入場

場所：駒澤大学 駒沢キャンパス 種月館3号館205・207教場

試験： 9:15 - 10:45 統合領域 90分

11:00 - 12:30 専門基礎領域 90分

試験科目：放射線治療に関する以下の科目とします。

【統合領域】

- ・ 放射線治療技術
- ・ 放射線計測
- ・ 放射線物理

【専門基礎領域】

- ・ 放射線腫瘍学
- ・ 放射線治療技術
- ・ 放射線計測
- ・ 放射線治療装置および治療計画装置の品質保証, 品質管理
- ・ 放射線物理
- ・ 放射線生物
- ・ 粒子線治療
- ・ 放射線看護
- ・ リスクマネジメント
- ・ 放射線安全管理

※注意： 解答にはマークシートを使用しますので、必ず鉛筆と消しゴムを持参下さい。また、統合領域の試験では電卓が利用できます。ただし、計算式を記憶できる関数電卓やPDA、携帯電話等の利用はできませんのでご注意下さい。

統合領域試験における出題範囲(知識・技能の細目):

大項目	中項目	小項目
放射線治療技術	治療装置の機械的精度	品質管理
	患者セットアップと画像誘導	
	IMRT・定位放射線治療	
	陽子線・重粒子線治療	
	密封小線源治療	
	治療計画	
放射線計測	不確かさ	計測値の有効数字
		誤差と誤差の伝播
	線量分布	PDD, TMR, TPR
		測定技術
		荷電粒子平衡
		照射法と等線量分布
	線量分布の解析	平坦度, 対称性
		DVH
	吸収線量評価法	線質指標
		X線と電子線の水吸収線量
		加速器の出力評価と校正
		等価照射野
MU値計算		
小線源 γ 線の線量計算		
計測機器	取り扱い, 品質管理	
放射線物理	放射線の相互作用	光子と物質の相互作用
		荷電粒子と物質の相互作用
		阻止能

8. 認定教育セミナーについて

原則としてすべての受験者は、試験前日の8月25日(土)に開催される認定教育セミナーの受講が必須となります。なお、このための別途の申し込み・支払いは必要ありません。

ただし、認定教育セミナーの受講実績を1年度に限り持ち越せることとしております。このため平成29年度認定試験に不合格で、今年度再び受験される方については、認定教育セミナーの受講は必須といたしません。この受講免除措置を希望する場合には、申請時に申し込みフォームの該当欄へ入力してください。なお、免除をご希望された方へも一律にセミナー受講票をお送りいたしますので、予めご承知おきください。（セミナー受講有無にかかわらず受験手数料は一律です。）

セミナー開催日時：平成30年8月25日(土) 8:50 - 17:40 (8:30受付開始)

セミナー会場：駒澤大学 駒沢キャンパス種月館3号館207教場

セミナープログラム:

時間	内容	講師
8:50 - 9:30	放射線治療技術	南部 秀和
9:30 - 10:20	放射線計測学 (X線)	佐藤 智春
10:30 - 11:10	放射線安全管理	成田 浩人
11:10 - 12:00	品質保証・品質管理 (治療装置)	奥村 雅彦
13:00 - 13:50	品質保証・品質管理 (治療計画装置)	川村 慎二
13:50 - 14:50	放射線治療概論 (腫瘍学・生物学)	松本 光弘
15:00 - 15:30	粒子線治療	佐藤 弘史
15:30 - 16:00	放射線看護	佐藤 弘史
16:10 - 16:50	リスクマネジメント	山森 和美
16:50 - 17:40	放射線計測学 (電子線)	小口 宏

【注意事項】

※8:30の受付開始まで建物内には入れませんのでご承知おきください。

※8:45までに会場内の座席にご着席願います。

※教育セミナー出席時は下記テキストをご持参下さい。

書籍名 放射線治療技術の標準 保科正夫 編著 (2007年3月発行)

発行所 株式会社日本放射線技師会出版会

価格 5,800円 (税別)

ISBN978-4-86157-018-6

※機構での在庫は完売しました。出版元での電子版(PDF)頒布のみとなっております。

<http://www.pilar-edit.com/> でご確認ください。

9 . 認定について

認定試験合格者は、合格通知とともに送付する案内に従って認定証交付の申請をおこなって下さい。本機構のデータベースに登録され、認定証の交付を受けた時点で放射線治療専門放射線技師として認定されることになります。

10 . 過去問題について

過去の試験問題は、本機構の機関誌にて一部を公開しています。必要な方は、ホームページ上の専用フォームから希望する年度の機関誌をお申し込み下さい(送料込み1,200円/冊)。なお、解答や解説などの問い合わせにはお答えいたしかねます。

11 . 領収証について

受験手数料の領収証については、認定教育セミナー当日にお渡しいたします。また、受験手数料はセミナー受講と受験を一体とした金額であり、区分しての領収証は発行できません。あらかじめご承知おきください。

12 . 会場での注意事項

受験申し込みの際には、下記の事項に同意したものとみなします。ご一読ください。

- ① 会場内では主催者の誘導・案内にしたがっていただきます。
- ② 飲食物等の持ち込み等により発生するゴミについては、すべて各自で持ち帰っていただきます。
- ③ 大学により飲食・喫煙が禁止されている場所では、ルールを厳守していただきます。
- ④ 講師により撮影が許可された場合を除き、写真・ビデオの撮影は禁止いたします。

13 . 受験に関する問い合わせ

お問い合わせは、電子メールにて rtt.office@radiation-therapy.jp までお願いいたします。郵送物の到着確認や電話によるお問い合わせはご遠慮ください。

以上